

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当科における膵切除術の手術成績の検討』
研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院
研究責任者 外科 職位・氏名 准教授 浅井 浩司

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院外科では、膵切除患者さんの手術成績を検討し、その安全性の評価を行うことを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、膵切除手術を受ける患者さんに対して安心につながると考えております。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター(大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者:2008年4月～2023年5月までに東邦大学医療センター大橋病院において、膵切除を行った方193例を対象としています。

方 法: 診療録から抽出したデータを解析します。

解析項目

- ・膵頭十二指腸切除における膵空腸吻合法 vs. 膵胃吻合法における膵液瘻発症の比較
- ・尾側膵切除における自動縫合器を使用の有無による膵液瘻発症の比較
- ・尾側膵切除における開腹手術 vs. 腹腔鏡手術の膵液瘻発生状況の比較

【研究に用いられる試料・情報】

- ・患者因子:年齢、性別、併存疾患、対象疾患、腫瘍径、リンパ節転移状況、など
- ・手術因子:膵切除法、膵消化管再建方法(膵空腸吻合あるいは膵胃吻合、膵管空腸吻合あるいは陥入法)、手術時間、出血量、血管合併切除の有無、など
- ・術後因子:術後合併症発生状況(術後3か月)、術後在院期間、長期予後(術後3年)

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 外科
研究代表医師: 浅井 浩司 役職: 准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

また、本研究の対象者に術後に死亡した患者さん、認知機能が低下した患者さんに関しては代諾者(家族の方)からの参加拒否に関しても受け入れております。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 外科

職位・氏名 准教授 浅井 浩司

電話 03-3468-1251 内線 7176